

仙台高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	人文科学	
科目基礎情報							
科目番号	0049			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	名取キャンパス一般科目			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	担当は飯田清志。「アメリカの歴史を知るための63章」 富田虎男ほか（明石書店）						
担当教員	飯田 清志						
到達目標							
アメリカ合衆国における価値観の形成とその変容を歴史的に検証する（飯田）。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	さまざまな事象についてアメリカ的価値に基づいて解説できる			授業で学んだ事象についてアメリカ的価値に基づいて解説できる		授業で学んだ具体的事象をアメリカ的価値から解説できない	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	アメリカ合衆国の歴史をいくつかの時代に分け、「プロテスタンティズム」「独立宣言」「センス・オブ・ミッション」「アメリカの夢」「門戸開放帝国主義」などのキーワードから、アメリカ的価値の形成と変容のプロセスを時間軸に沿って考察する。（飯田）。						
授業の進め方・方法	授業者が準備した資料を基に講義を進める。受講者はその内容に対応する教材を丁寧に読んで理解を深めてほしい。教科書の指定する章を味読して授業に臨むこと。また、授業冒頭で前回授業の内容について質問するので、復習を欠かさないこと（飯田）。						
注意点	配布資料や教科書だけでなく、授業で学んだ事項を自ら深く調べることにより、歴史を立体的に学んでほしい。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス				
		2週	アメリカ大陸の先住民と文化		アメリカ大陸の先住民の生活と文化が理解できる		
		3週	北米への移民		北米への移民の原因とその動きが理解できる		
		4週	独立以前の植民地		独立以前の植民地の性格と実態が理解できる		
		5週	イングランドとの対立		宗主国と植民地の対立軸と独立への動きが理解できる		
		6週	独立革命と産業革命		独立革命の理念と戦争の推移および戦後の経済状況が理解できる		
		7週	ジャクソニアン・デモクラシーの時代		ジャクソン大統領が象徴する価値観とその表象が理解できる		
		8週	南北戦争と再建時代		南北戦争の原因と結果および南部の再建の意味が理解できる		
	4thQ	9週	第2次産業革命と金ぴか時代		工業国としての富の蓄積と不公平な分配による弊害が理解できる		
		10週	門戸開放帝国主義		帝国主義国家としてアメリカの世界進出の過程が理解できる		
		11週	第一次大戦と戦後ヘゲモニー		アメリカの世界秩序のリーダーへの道程が理解できる		
		12週	狂乱の20年代と大恐慌		大衆文化と発展と大恐慌による経済破綻が理解できる		
		13週	ニュー・ディール政策と反ファシズム		ニュー・ディールによる国民救済と反ファシズムの国家感情の形成が理解できる		
		14週	第二次大戦と冷戦時代		第二次大戦の参戦と戦後冷戦構造の主体への流れが理解できる		
		15週	ポスト冷戦時代		東側の崩壊後の世界秩序の担い手としてのアメリカの原理が理解できる		
		16週	まとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0